

令和6年第1回

おいらせ町議会定例会

予算特別委員会

会議録第2号

おいらせ町議会 令和6年予算特別委員会記録

おいらせ町議会		令和6年予算特別委員会記録第2号		
招集年月日	令和6年3月15日(金)			
招集の場所	おいらせ町役場本庁舎議場			
開 会	令和6年3月15日 午前10時00分 委員長宣告			
閉 会	令和6年3月15日 午前10時37分 委員長宣告			
出席委員	氏 名	氏 名		
	小 向 幸 祐	小笠原 伸 也		
	沢 尾 宏 之	佐々木 勝		
	澤 上 訓	木 村 忠 一		
	田 中 正 一	日野口 和 子		
	平 野 敏 彦	檜 山 忠		
	川 口 弘 治	吉 村 敏 文		
	松 林 義 光			
欠席委員	大 浦 陽 子	柏 崎 勉		
	西 館 芳 信			
会議事件説明のため出席した者の職氏名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	町 長	成 田 隆	副 町 長	小 向 仁 生
	総 務 課 長	成 田 光 寿	政 策 推 進 課 長	柏 崎 勝 徳
	財 政 管 財 課 長	岡 本 啓 一	ま ち づ く り 防 災 課 長	田 中 淳 也
	税 務 課 長	久 保 田 優 治	町 民 課 長	松 山 公 士
	保 健 こ ど も 課 長	鈴 木 政 康	介 護 福 祉 課 長	澤 頭 則 光
	農 林 水 産 課 長 補 佐	木 村 誠	商 工 観 光 課 長	柏 崎 和 紀
	地 域 整 備 課 長	栗 嶋 泰 幸	会 計 管 理 者	小 向 正 志
	病 院 事 務 長	田 中 貴 重	教 育 委 員 会 教 育 長	松 林 義 一
	学 務 課 長	福 田 輝 雄	社 会 教 育 ・ 体 育 課 長	三 村 俊 介
	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	田 中 直 喜	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	成 田 光 寿
	農 業 委 員 会 会 長	松 林 勝 智	農 業 委 員 会 事 務 局 次 長	川 口 嘉 大
	監 査 委 員	柏 崎 堅 一	監 査 委 員 事 務 局 長	佐 々 木 拓 仁
	職務のため出席した者の職氏名	事 務 局 長	佐 々 木 拓 仁	事 務 局 次 長
事 務 局 主 幹		原 本 愁 子		

事 件 題 目	1 議案第21号 令和6年度おいらせ町一般会計予算について
	2 議案第22号 令和6年度おいらせ町国民健康保険特別会計予算について
	3 議案第23号 令和6年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計予算について
	4 議案第24号 令和6年度おいらせ町介護保険特別会計予算について
	5 議案第25号 令和6年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計予算について
	6 議案第26号 令和6年度おいらせ町病院事業会計予算について
	7 議案第27号 令和6年度おいらせ町下水道事業会計予算について
発 言 者	発 言 者 の 要 旨
事務局長 (佐々木拓仁君)	<p>おはようございます。</p> <p>議場内の皆様をお願い申し上げます。</p> <p>議場内では携帯電話等の電源を切るか、マナーモードに設定くださるようお願いいたします。</p> <p>それでは、修礼を行いますので、ご起立願います。</p> <p>礼。</p> <p>ご着席ください。</p>
平野委員長	<p>おはようございます。</p> <p>ただいまの出席委員数は12人です。</p> <p>定足数に達しておりますので、直ちに予算特別委員会を開会いたします。</p> <p style="text-align: right;">(開会時刻 午前10時00分)</p>
平野委員長	<p>なお、大浦陽子委員、柏崎勉委員、西館芳信委員は欠席であります。</p> <p>また、吉村敏文委員は遅れて来るとの連絡がありました。</p> <p>また、西館道幸農林水産課長が欠席のため、木村誠課長補佐及び川口嘉大農業委員会事務局次長が代理出席するとの申し出がありましたので、ご報告いたします。</p> <p>本委員会に付託されました議案第21号から第27号までの7議案のう</p>

町民課長
(松山公士君)

ち、本日は議案第22号、令和6年度おいらせ町国民健康保険特別会計予算についてからの審査を行うこととなります。

これより、議事に入ります。

議案第22号、令和6年度おいらせ町国民健康保険特別会計予算についてを審査いたします。

当局の説明を求めます。

町民課長。

おはようございます。

それでは、議案第22号について、ご説明いたします。議案書は98ページから101ページになります。

予算の総額は23億71万6,000円で、前年度と比較しますと6,052万2,000円、2.7%の増となっております。

続いて、歳入歳出の主な内容について、ご説明いたします。別冊の「令和6年度特別会計・公営企業会計予算に関する説明書」をご用意ください。

それでは、歳出の主な内容からご説明いたします。

16ページをご覧ください。

2款保険給付費の主なものは、1項1目一般被保険者療養給付費が12億5,730万円で、前年度比10万円の増、続いて17ページに移りまして、2項1目一般被保険者高額療養費が1億8,860万円で、前年度比1,900万円の増となっております。

19ページをご覧ください。

3款国民健康保険事業費納付金は、1項1目一般被保険者医療給付費分が4億9,100万円で、前年度比3,732万4,000円の増となっております。

次に、歳入の主な内容をご説明いたします。

戻りまして、8ページをご覧ください。

1款国民健康保険税、1項1目一般被保険者国民健康保険税は4億4,622万9,000円で、前年度比2,596万3,000円の減となっております。

9ページをご覧ください。

3款県支出金、1項1目保険給付費等交付金は15億1,408万6,000円で、前年度比2,118万円の増となっております。

次に、下段の5款繰入金、1項1目一般会計繰入金は2億2,753万2,000円、前年度比50万円の減となっております。

	<p>10ページをご覧ください。</p> <p>5款繰入金、2項1目国民健康保険事業基金繰入金は、歳入歳出財源調整のため1億173万3,000円を計上しております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
平野委員長	<p>説明が終わりました。これより歳入歳出全般についての質疑を行います。質疑は、事項別明細書により行います。</p> <p>特別会計予算に関する説明書8ページから30ページになります。</p> <p>質疑、ございませんか。</p>
(委員席)	<p style="text-align: right;">**「なし」の声**</p>
平野委員長	<p>なしと認め、歳入歳出全般についての質疑を終わります。</p> <p>これから討論を行います。討論、ありませんか。</p>
(委員席)	<p style="text-align: right;">**「なし」の声**</p>
平野委員長	<p>討論なしと認めます。これで討論を終わります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>本案は、原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することにご異議ありませんか。</p>
(委員席)	<p style="text-align: right;">**「なし」の声**</p>
平野委員長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、本案は原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することに決しました。</p> <p>次に、議案第23号、令和6年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計予算についてを審査いたします。</p> <p>当局の説明を求めます。</p> <p>学務課長。</p>
学務課長 (福田輝雄君)	<p>それでは、議案第23号について、ご説明申し上げます。議案書は102ページから104ページになります。</p> <p>本事業は、奨学資金の貸付を通して、有用な人材の育成を図るために運営しているものであります。</p> <p>編成しました予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,914万円、前年度比272万8,000円の減、率にして12.5%の減となっております。</p>

	<p>続いて、歳入歳出の内容について、ご説明いたしますので、別冊の「令和6年度特別会計・公営企業会計予算に関する説明書」をご用意ください。32ページから39ページになります。</p> <p>それでは、歳出の主な内容からご説明いたしますので、ページは、37ページをご覧ください。</p> <p>1款1項1目奨学資金貸付事業費の20節奨学資金貸付金として、継続分及び新規分を合わせて1,752万円を、24節奨学基金積立金157万円を計上しております。</p> <p>次に、それらを賄う歳入について、ご説明いたします。ページが戻りまして、35ページをご覧ください。</p> <p>3款1項1目ふるさと応援寄附金を含む一般会計繰入金に161万5,000円、3款2項1目奨学基金繰入金に652万3,000円、次に36ページになります。5款1項1目奨学資金貸付金収入に1,099万7,000円を計上しております。なお、当年度の貸付者は継続21人、新規19人、合わせて40人を見込んでおります。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
平野委員長	<p>説明が終わりました。これより歳入歳出全般についての質疑を行います。質疑は、事項別明細書により行います。説明書35ページから38ページになります。質疑、ございませんか。</p>
(委員席)	<p style="text-align: right;">** 「なし」 の声 **</p>
平野委員長	<p>なしと認め、歳入歳出全般についての質疑を終わります。これから討論を行います。討論、ありませんか。</p>
(委員席)	<p style="text-align: right;">** 「なし」 の声 **</p>
平野委員長	<p>討論なしと認めます。これで討論を終わります。お諮りします。</p> <p>本案は、原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することにご異議ありませんか。</p>
(委員席)	<p style="text-align: right;">** 「なし」 の声 **</p>
平野委員長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、本案は原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告すること</p>

介護福祉課長
(澤頭則光君)

に決しました。

次に、議案第24号、令和6年度おいらせ町介護保険特別会計予算についてを審査いたします。

当局の説明を求めます。

介護福祉課長。

それでは、議案第24号について、ご説明申し上げます。議案書の105ページから109ページになります。

本案は、歳入歳出予算の総額を24億3,523万7,000円と定めるものです。前年度と比較しますと6,474万円、2.7%の増となっております。

続いて、歳入歳出の主なものについて、ご説明します。別冊の「令和6年度特別会計・公営企業会計予算に関する説明書」をご用意ください。ページは、40ページから72ページになります。

まず、歳出の主なものについて説明しますので、49ページをご覧ください。

1款総務費の主なものは、1項総務管理費に職員人件費等を計上しております。

次に、53ページをご覧ください。

2款保険給付費の主なものは、1項介護サービス等諸費に各介護サービスの給付見込みにより、項の合計20億5,850万円を計上、前年度比5,190万円、2.5%の増となっております。

次に、56ページをご覧ください。

3款地域支援事業費は、1項介護予防・生活支援サービス事業費に項の合計5,593万2,000円を計上しております。主な内容は、介護予防事業に従事する看護師・介護支援専門員の資格を持った会計年度任用職員の人件費を計上しております。

続きまして、歳入について説明いたしますので、ページを戻っていただき、43ページをご覧ください。

1款保険料は、1項1目第1号被保険者保険料に項の合計5億2,064万8,000円を計上、前年度比361万3,000円、0.7%増となっております。

3款国庫支出金は、1項1目介護給付費負担金に給付見込みに対する負担分として4億1,085万6,000円を計上しております。

次に、44ページをご覧ください。

	<p>2項国庫補助金は、項の合計8,523万4,000円を計上し、内容としては、調整交付金及び地域支援事業交付金等を計上しております。</p> <p>4款支払基金交付金は、1項1目介護給付費交付金に給付見込みに対する負担分として6億142万5,000円を計上しております。</p> <p>45ページをご覧ください。</p> <p>5款県支出金は、1項1目介護給付費負担金に給付見込みに対する負担分として3億1,308万円計上しております。</p> <p>46ページをご覧ください。</p> <p>7款繰入金は、1項1目介護給付費繰入金に給付見込みに係る町負担分として2億7,843万8,000円を計上、1項5目その他一般会計繰入金には職員給与費等繰入金に9,466万円を計上しております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
平野委員長	<p>説明が終わりました。これより歳入歳出全般についての質疑を行います。質疑は、事項別明細書により行います。</p> <p>説明書43ページから71ページになります。</p> <p>質疑、ございませんか。</p>
(委員席)	<p>***「なし」の声***</p>
平野委員長	<p>なしと認め、歳入歳出全般についての質疑を終わります。</p> <p>これから討論を行います。討論、ありませんか。</p>
(委員席)	<p>***「なし」の声***</p>
平野委員長	<p>討論なしと認めます。これで討論を終わります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>本案は、原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することにご異議ありませんか。</p>
(委員席)	<p>***「なし」の声***</p>
平野委員長	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、本案は原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することに決しました。</p> <p>次に、議案第25号、令和6年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計予算についてを審査いたします。</p> <p>当局の説明を求めます。</p>

<p>町民課長 (松山公士君)</p>	<p>町民課長。</p> <p>それでは、議案第25号について、ご説明いたします。議案書は110ページから112ページになります。</p> <p>予算の総額は2億9,430万8,000円で、前年度と比較しますと3,736万3,000円、14.5%の増となっております。</p> <p>続いて、歳入歳出の主な内容について、ご説明いたします。別冊の「令和6年度特別会計・公営企業会計予算に関する説明書」をご用意ください。</p> <p>それでは、歳出の主な内容からご説明いたします。80ページをご覧ください。</p> <p>2款1項1目後期高齢者医療広域連合納付金は2億6,188万9,000円で、前年度比2,477万円の増となっております。</p> <p>次に、81ページをご覧ください。</p> <p>3款1項1目保健事業費は1,174万8,000円で、前年度比424万3,000円の増となっております。これは、今年度から実施しております保健事業と介護予防の一体的実施事業に従事する会計年度任用職員の人件費及び後期高齢者保健指導委託料等を計上しております。</p> <p>次に、歳入の主な内容をご説明いたします。</p> <p>76ページをご覧ください。</p> <p>歳入の主な内容につきましては、1款後期高齢者医療保険料、1項1目普通徴収保険料は6,163万3,000円で、前年度比567万6,000円の増、1項2目特別徴収保険料は1億994万8,000円で、前年度比495万円の増となっております。</p> <p>次に、3款繰入金、1項2目保険基盤安定繰入金は7,696万9,000円で、1,186万1,000円の増となっております。</p> <p>78ページをご覧ください。</p> <p>5款諸収入、3項1目保健事業・介護予防一体的実施事業受託料は1,761万円で、前年度比350万5,000円の増となっております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
<p>平野委員長 (委員席)</p>	<p>説明が終わりました。これより歳入歳出全般についての質疑を行います。説明書76ページから88ページになります。</p> <p>質疑、ございませんか。</p> <p style="text-align: right;">**「なし」の声**</p>

<p>平野委員長</p>	<p>なしと認め、歳入歳出全般についての質疑を終わります。</p> <p>これから討論を行います。討論、ありませんか。</p>
<p>(委員席)</p> <p>平野委員長</p>	<p style="text-align: right;">**「なし」の声**</p> <p>討論なしと認めます。これで討論を終わります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>本案は、原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することにご異議ありませんか。</p>
<p>(委員席)</p> <p>平野委員長</p>	<p style="text-align: right;">**「なし」の声**</p> <p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、本案は原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することに決しました。</p> <p>次に、議案第26号、令和6年度おいらせ町病院事業会計予算についてを審査いたします。</p> <p>当局の説明を求めます。</p> <p>病院事務長。</p>
<p>病院事務長 (田中貴重君)</p>	<p>それでは、議案第26号について、ご説明申し上げます。議案書の113ページから119ページになります。</p> <p>本予算の第2条では、業務の予定量のうち、年間延べ患者数の入院では2万300人、外来では2万8,500人を、1日平均患者数の入院では55.6人、外来では111.3人を見込んだ結果、第3条の収益的収入及び支出の予定額を10億7,811万5,000円、第4条では医療器械等購入費、企業債元金償還金ほかを見込んだ資本的支出の予定額を4,207万1,000円とし、収入額が支出額に対して不足する額2,288万4,000円は、当年度分損益勘定留保資金で補填することとします。第5条では医療器械購入に係る起債の目的等限度額を1,070万円、施設整備事業限度額を990万円とします。第6条では一時借入金の限度額を5,000万円に定め、第7条と第8条では予算流用に関すること、第9条では棚卸資産の購入限度額を1億150万円に定めるものです。第10条では令和6年度に取得する主な財産を示しております。</p> <p>続きまして、予算の主な内容について、ご説明申し上げます。別冊、公営企業会計予算に関する説明書91ページから124ページになります。</p> <p>それでは、92ページをお開きください。</p>

収益的収入の1項医業収益では、1目入院収益に患者見込み数2万300人、患者1人当たり収入見込額を3万1,000円と見込み、6億2,889万9,000円、2目外来収益では患者見込み数を2万8,500人、患者1人当たり収入見込額を6,750円と見込み、1億9,237万5,000円を計上しております。

3目その他医業収益では、事業所健診、各種予防接種料等の公衆衛生活動収益に3,149万7,000円、救急医療の確保に要する経費等として、一般会計からの繰入金を他会計負担金に5,323万1,000円とし、予定額を8,843万8,000円としております。

93ページをご覧ください。

2項医業外収益では、共済追加費用の負担に要する経費や児童手当に要する経費等として、一般会計からの繰入金を、2目他会計補助金に2,498万2,000円を、高度医療に要する経費、不採算地区病院に要する経費等として、4目他会計負担金に1億2,294万4,000円を計上しております。

94ページをご覧ください。

8目長期前受金戻入では、国庫補助金等に係る減価償却分1,655万6,000円を収益化しております。

次に、95ページをご覧ください。

収益的支出の1項1目では、職員及び会計年度任用職員の給与費、96ページでは、非常勤医師の報酬と賞与引当金繰入額、法定福利費引当金繰入金等の予定額として6億3,528万8,000円を計上し、2目材料費及び3目経費ではそれぞれ必要額を計上したほか、101ページでは、4目減価償却費では、建物及び器械備品等の償却費に8,055万9,000円を計上しております。

次に、資本的収入及び支出について、ご説明申し上げます。

104ページをご覧ください。

資本的収入の1項1目では医療器械整備などのための企業債2,060万円、2項の他会計出資金では企業債償還元金等に対する一般会計出資金2,037万円を計上、4項では移動型X線装置の導入に係る補助金として110万円を計上しております。

105ページの支出では、1項1目建設改良費に医療機器の購入費1,186万1,000円を計上、2目では電話設備更新工事995万4,000円を計上しております。

2項企業債償還元金には、企業債元金償還元金に4,074万円を計上してお

	<p>ります。その結果、104ページで示すように、収入額が支出額に対して不足する2,288万4,000円は、当年度分損益勘定留保資金で補填するものであります。</p> <p>次に、107ページから108ページでは、病院事業会計予算のキャッシュフローの計算書、貸借対照表の前期と当期の差額を損益資本予算書からの数値が示されております。</p> <p>109ページから115ページは、病院職員等の給与費等を示しております。</p> <p>116ページから118ページは、令和6年度の予定貸借対照表になります。</p> <p>119ページから120ページでは令和5年度予定損益計算書。121ページから123ページには令和5年度予定貸借対照表となっております。</p> <p>なお、提案した令和6年度おいらせ町病院事業会計については、先般2月14日に開催されたおいらせ病院運営審議会において了承を得られていることを申し添えいたします。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
平野委員長	<p>説明が終わりました。これから質疑を行います。</p> <p>本案については、説明書と議案書により一括で質疑を行います。</p> <p>説明書92ページから124ページ、議案書113ページから115ページになります。</p> <p>質疑、ございませんか。</p>
(委員席)	<p>***「なし」の声***</p>
平野委員長	<p>なしと認め、歳入歳出全般についての質疑を終わります。</p> <p>これから討論を行います。討論、ありませんか。</p>
(委員席)	<p>***「なし」の声***</p>
平野委員長	<p>討論なしと認めます。これで討論を終わります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>本案は、原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することにご異議ありませんか。</p>
(委員席)	<p>***「なし」の声***</p>
平野委員長	<p>異議なしと認めます。</p>

地域整備課長
(葉嶋泰幸君)

よって、本案は原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することに決しました。

次に、議案第27号、令和6年度おいらせ町下水道事業会計予算についてを審査いたします。

当局の説明を求めます。

地域整備課長。

それでは、議案第27号について、ご説明いたします。議案書は116ページから118ページになります。

第2条、業務の予定量では、接続戸数を6,345戸、年間総排水量を120万2,000立方メートル、主な建設改良事業として、管路建設改良事業費を1億3,061万9,000円としております。

第3条、収益的収入及び支出では、収入予定額を8億8,014万8,000円、支出予定額を7億6,481万8,000円とし、営業費用中総係費用377万6,000円及び企業債利息2,280万円の財源に充てるため、企業債2,650万円を借り入れいたします。

第4条、資本的収入及び支出では、収入予定額を6億7,655万8,000円、支出予定額を8億7,788万7,000円とし、収入額が支出額に対して不足する額2億132万9,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額271万9,000円、引継金5,774万円、当年度分損益勘定留保資金8,599万8,000円、当年度利益剰余金処分額5,487万2,000円で補填いたします。

第4条の2、特例的収入及び支出では、法適用による打ち切り決算に伴い、未収金及び未払金を、それぞれ958万2,000円及び2,030万7,000円を計上いたします。

第5条、企業債では、限度額を3億9,280万円に、第6条、一時借入金では、限度額を1,000万円と定めるものであります。

第7条、予定支出の各項の経費の金額の流用及び8条、議会の議決を経なければ流用することのできない経費では、それぞれ流用に関する事項を定めるものであります。

第9条、他会計からの補助金では、一般会計から補助を受ける金額を1億8,029万8,000円と定め、第10条、利益剰余金の処分では、減債積立金5,487万2,000円を処分するものであります。

続いて、歳入歳出の主な内容について、ご説明いたします。別冊の「令和6年度特別会計・公営企業会計予算に関する説明書」をご用意ください。

それでは、127ページをご覧ください。

収益的収入の1項営業収益では、下水道使用料2億2,127万7,000円を、2項営業外収益では、下水道施設の維持管理に係る費用及び企業債償還金に充てるため、一般会計からの他会計補助金3億3,415万2,000円を、減価償却費に対する国庫補助金等の見合い額として、長期前受金戻入3億2,439万4,000円を計上しております。

次に、128ページから130ページをご覧ください。

収益的支出の1項営業費用では、施設の維持管理に係る光熱水費、委託料、工事請負費等のほか、流域下水道維持管理負担金及び減価償却費に係る費用6億6,271万4,000円を計上しております。

2項営業外費用では、企業債利息及び地方税及び地方消費税8,869万8,000円を、3項特別損失では、主に令和5年度分消費税及び夏季賞与引当金に対するその他特別損失1,138万6,000円を、4項予備費では、緊急対応分として200万円を計上しております。

次に、131ページをご覧ください。

資本的収入の1項企業債では、建設改良等企業債3億6,630万円を、2項他会計補助金では、企業債償還金に充てるため、一般会計からの他会計補助金2億8,972万6,000円を、3項補助金では、ストックマネジメント修繕・改築計画策定業務委託料及び下水道管内調査委託料3,886万円に係る国庫補助金1,900万円を、4項負担金及び分担金153万2,000円を計上しております。

次に、132ページをご覧ください。

資本的支出の1項建設改良費では、公共ますの設置及びマンホールポンプ更新に係る工事請負費、ストックマネジメント修繕・改築計画策定業務委託料及び下水道管内調査委託料1億9,687万2,000円を、2項企業債償還金では、企業債元金償還金及び償還金利息として、その他の企業債償還金6億8,101万4,000円を、3項基金積立1,000円を計上しております。

133ページは、下水道事業予定キャッシュフロー計算書で、期首から期末残高を差し引いた資金増加額は583万5,000円を予定しております。

134ページから139ページは、下水道職員の給与費明細書になります。

140ページから142ページは、令和7年3月31日現在の予定貸借対照表、143ページから145ページは、令和6年4月1日現在の予定開始

<p>平野委員長</p> <p>(委員席)</p>	<p>貸借対照表になります。</p> <p>令和6年4月1日現在の未処理欠損金は2億2,664万9,000円であり、令和7年3月31日の未処理欠損金は1億1,403万8,000円を予定しております。</p> <p>146ページ、147ページは、予算書における注記事項になります。以上で説明を終わります。</p> <p>説明が終わりました。これから質疑を行います。</p> <p>本案については、説明書と議案書により一括で質疑を行います。</p> <p>説明書127ページから147ページ、議案書116ページから119ページになります。</p> <p>質疑、ございませんか。</p> <p style="text-align: right;">** 「なし」 の声 **</p>
<p>平野委員長</p> <p>(委員席)</p>	<p>なしと認め、歳入歳出全般についての質疑を終わります。</p> <p>これから討論を行います。討論、ありませんか。</p> <p style="text-align: right;">** 「なし」 の声 **</p>
<p>平野委員長</p> <p>(委員席)</p>	<p>討論なしと認めます。これで討論を終わります。</p> <p>お諮りします。</p> <p>本案は、原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することにご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: right;">** 「なし」 の声 **</p>
<p>平野委員長</p>	<p>異議なしと認めます。</p> <p>よって、本案は原案のとおり可決すべき旨、本会議において報告することに決しました。</p> <p>以上で、予算特別委員会に付託されました、議案第21号から議案第27号までの7議案の審査は全て終了いたしました。</p> <p>これで会議を閉じます。</p> <p>一言お礼を申し上げます。</p> <p>予算特別委員会の議案の審査と議事進行につきましては、委員各位のご協力によりまして、無事終えることができました。心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>以上で、予算特別委員会を閉会いたします。</p>

<p>事務局長 (佐々木拓仁君)</p>	<p>(閉会時刻 午前10時37分)</p> <p>修礼を行いますので、ご起立願います。 礼。</p>
--------------------------	---

会議の経過を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 6 年 5 月 20 日

予算特別委員長.....平 野 敏 彦.....